

# ！ キャッシュカードの「暗証番号」等についてのお願い。

お客さまがキャッシュカードを安心してご利用いただくために、以下の内容をお守りください。

## ◎ 暗証番号は他人に知られないように十分ご注意ください。

- ・暗証番号をカード面に記入したり、カードケースに暗証番号を記入したメモ紙をいっしょに入れたりすることは絶対にしないでください。
- ・カードを他人に渡し、暗証番号を告げて現金の引き出しを依頼するなどの行為は絶対にしないでください。

## ◎ 暗証番号は他人に推測されやすい番号を使用しないでください。

- ・暗証番号には、「生年月日」「自宅や会社の電話番号」「自宅や会社の住所の番地」「自動車などのナンバー」「同じ数字（1 1 1 1など）」「連続数字（1 2 3 4など）」など、他人に推測されやすい番号は使用しないでください。
- ・これらの番号を使用し続けることは大変危険ですから、直ちに暗証番号変更の手続きをお取りください。
  - ※暗証番号の変更は、当庫A T Mで簡単に行うことができますが、詳しくは、当金庫本支店窓口へお気軽にお尋ねください。
- ・カードの暗証番号を、ロッカーや貴重品ボックス、ホテルのドア暗証、携帯電話など、他の暗証番号として使用することは絶対に行わないでください。
- ・暗証番号に関して、不安・不審に感じた時は迷わずに暗証番号の変更を行ってください。
- ・被害を未然に防ぐためにも、暗証番号は定期的に変更されることをお勧めします。

## ◎ キャッシュカードのご利用や保管に際し、次の点にご注意ください。

- ・「スキミング」などの偽造被害防止のため、キャッシュカードを入れた財布などは常に携帯し、車内等に放置することのないよう管理には十分ご注意ください。
- ・キャッシュカードと免許証や保険証、パスポートなどの暗証番号を推測されやすい書類は、いっしょに携行・保管しないようにしてください。
- ・定期的に通帳記帳を行い、ご利用明細書とのチェックをするなど取引内容をご確認ください。なお、A T Mのご利用明細書（ご利用控え）は必ずお持ち帰りください。
- ・A T Mをご利用の際は、近くに不審者がいないか安全をお確かめのうえご利用ください。また、後ろからのぞき見されていないかにもご注意ください。
- ・キャッシュカードは、帰宅後はしっかり保管してください。
- ・当金庫の職員や警察官、弁護士その他の公共機関等から店舗外や電話等によって暗証番号をお尋ねすることは絶対にありませんので、お答えにならないよう十分ご注意ください。ご不審な場合は、直ちにお取引店にご照会ください。
  - ※暗証番号の他、口座番号についてもお尋ねすることはありません。

## ◎ 万一、キャッシュカードが紛失・盗難等に遭われた場合は、直ちにご連絡ください。

- ・もし、キャッシュカード等の紛失や盗難、偽造に気づかれた場合は、直ちに当金庫本支店または自動機集中監視センター（自動機コーナー電話機から直結）にご連絡いただくとともに、最寄りの警察・交番へお届けください。